

人文書・歴史書 ご担当様

2025年10月 下旬 刊行予定

山川出版社  
新刊のご案内

# 都市史研究 12 2025

都市史学会 = 編



都市史学会の会誌の第12号。論文「近世初頭の鶴岡八幡宮における門前空間の変容」(岩田会津)、「近代香港の港湾施設と生産機能」(陳雲連)、「モスクワ大学新校舎とアメリカ」(松本祐生子)、大会基調講演「木の近世」(吉田伸之)のほか、小特集「山里の都市性と人・モノの循環構造」・書評など。

## 目次

### 論文

近世初頭の鶴岡八幡宮における門前空間の変容 岩田会津

近代香港の港湾施設と生産機能 ―石切場、英国海軍基地、ジャーディンマセソンの砂糖工場を中心に― 陳雲連

モスクワ大学新校舎とアメリカ―「エルベ河の邂逅」一〇周年記念式典(一九五五年)に着目して― 松本祐生子

### 大会基調講演

木の近世―「伊奈山」の都市性を考える― 吉田伸之

### 小特集 山里の都市性と人・モノの循環構造―その開放性をめぐって―

山里における街道宿の形成―阿智村駒場を事例として― 福村任生

十九世紀下伊那地域における櫛生産と荷主 角和裕子

近代企業による山林伐採事業の担い手と物資調達―王子製紙遠山進出を事例として― 太田仙一

### 追悼

増谷英樹氏の「都市史の方法」をめぐって 吉田伸之

### 二〇二四年度都市史学会大会・研究発表要旨

近世山嫁ぎ村にみる立木売の性格と影響―武州秩父郡両大滝村を対象として― 増田琴子

近世名古屋における家屋敷所持と女性―橘町裏町を事例に― 松本日菜子

十九世紀前半のニューヨークにおける都市型住宅地の開発手法―相続による地主のアプローチ― 鈴木真歩

B5判 並製 160頁

ISBN:978-4-634-52762-1 C1021

定価4,500円(本体4,091円+税)

10  
/  
8  
(水)  
新刊受注締切

ご注文冊数

冊

番線印

[ご担当名:]

様

※新刊配本に間に合いますよう、お早めのご注文をお願いいたします。



山川出版社

TEL:03-3293-8131

※ご注文は、右記まで  
FAXをお願い致します。

FAX:03-3292-6469